

BT-M1 取扱説明書



対 象 型 番	MXTC-BM-001
作 成	株式会社マトリックス
<ul style="list-style-type: none">● 本書に掲載されている内容は、2015 年 6 月のものです。● 本書の内容は製品の仕様も含め、改良のため予告なく変更することがあります。	

目次




BT-M1 取扱説明書	1
目次	2
安全上・使用上のご注意	3
各部の名称	5
本体の開け方	5
設置前の準備	6
はじめに	6
引き込み穴を開ける	6
トリガー線を接続する	7
設置方法	8
本体の取り付け場所	8
仕様	9

安全上・使用上のご注意

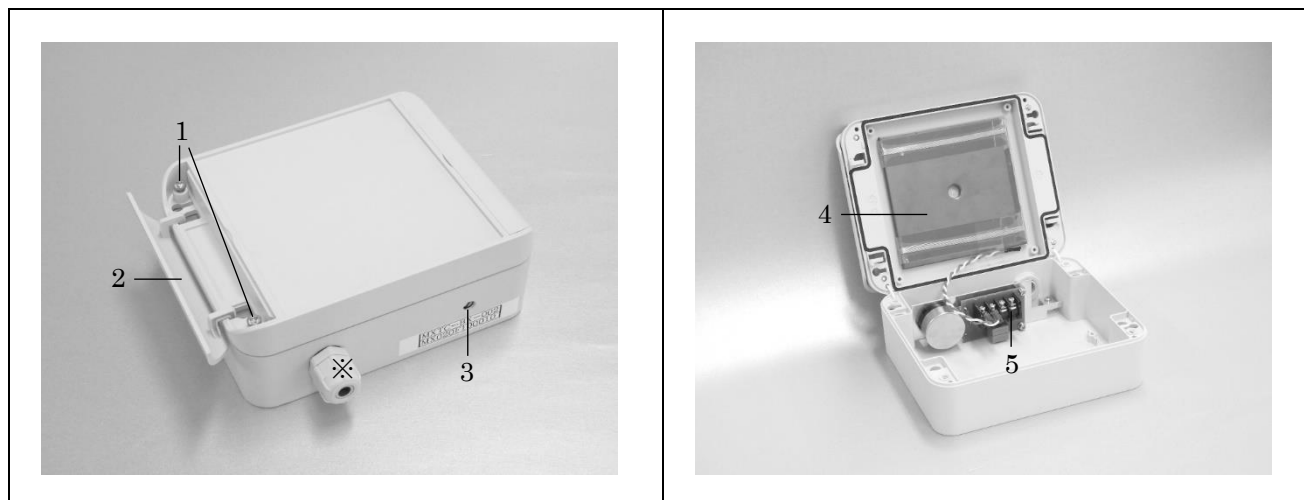
異常が発生した時（故障・変な臭いや音がする等）にはすぐに使用を止めてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて修理を依頼してください。

	この記号はしてはいけない禁止内容が書かれています。
	この記号は必ず実行していただく強制内容が書かれています。

警告	
	トリガー線はしっかりと確実に接続する 接続が不完全ですと、動作不良や火災の原因となります。
	本製品を改造・分解しない 本製品内部には電圧の高い部分があり、感電・故障の原因になります。
	激しい衝撃を加えない 破損・故障の原因になります。
	お子様の手の届く所に設置しない お子様の手の届かない所に設置して事故が起こらぬようにしてください。
	異物を入れない 本製品内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
	本製品の上に水の入った容器を置かない 本製品内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。万一、入った場合はすぐに電源プラグを抜いてご連絡ください。
	水を入れない 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
	不安定な場所に置かない ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落下したりしてケガの原因になります。
	本製品の上に重いものを置かない 倒れたり、落下して、ケガや破損の原因になることがあります。
	本製品に乗らない 倒れたり、壊れたりして、ケガの原因になることがあります。
	湿気や埃の多い所、油煙や湯気があたる所に置かない 調理台や加湿器のそばに置くと火災・感電の原因となることがあります。

注意	
	<p>保管場所を確認する</p> <p>以下の場所での使用や保管は避けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光のあたる場所 ● 高温の場所 ● 落下する可能性のある不安定な場所 ● 急激に温度変化する可能性のある場所 ● 振動の激しい場所や埃の多い場所 ● 静電気を帯びやすい場所 ● 腐食性、可燃性のガスが発生する場所
	<p>本製品のお手入れ</p> <p>乾いた柔らかい布でお手入れを行ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、固く絞ってふき取りしてください。また、仕上げに乾いた布で残った水分を取り除いてください。</p> <p>※薬品、アルカリ剤、溶剤に触れると劣化または破壊する恐れがあります。</p>
	<p>定期点検を実施する</p> <p>本製品の機能を常に正常に保つために定期点検を心がけてください。</p>

各部の名称



No.	名称	説明	備考
1	止めネジ		4ヶ所
2	ネジカバー		2ヶ所
3	磁界調節ボリューム	磁界の大きさを調節	
4	トリガーコイル		
5	トリガー接続端子台	引き込んだトリガー線を接続	
※	トリガー線引き込み穴	後加工（購入時に穴は開いていません）	詳しくは P.6 を御覧ください

本体の開け方

ネジカバーを開いてネジを 4ヶ所緩めます。ネジが付いた側を上になんて持ち上げて、磁界ボリューム調節側を支点にして開きます。

設置前の準備

はじめに

設置場所にトリガー線がきている前提で進めます。

引き込み穴を開ける

本体にトリガー線を引き込む穴を開けます。開ける場所は設置方法に合わせて決めてください。

- ・側面（磁界調節ボリューム側）の場合、基板を固定している金具に当たらないようにご注意ください。
- ・防水処理が必要な場合は適切に処理してください。
- ・背面の中心部は薄めなので開けやすくなっています。



トリガー線を接続する

トリガー線を引き込んで、空いているトリガー接続端子台に 1 本ずつ接続します。

- ・トリガー線はしっかりと確実に接続してください。
- ・接続端子を使用する場合は M3 用をご使用ください。



トリガー線接続後、ネジを締め本体を閉じます。

設置方法

本体の取り付け場所

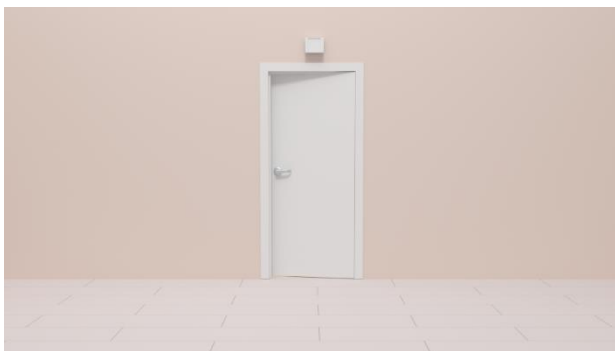
タグ検知距離は最大約 3mです。本体を中心に半径約 3m の球状に磁界が出力されます。

取り付け場所、取り付け方法は現場の状況や運用ルールを考慮して決定してください。

※タグ検知距離は高感度タグを使用した場合です。

屋外設置などで防水処理が必要な場合は、磁界調節ボリュームの穴とトリガー線引き込み穴を適切に処理してください。

小壁取り付け



固定方法


1. ケース内部から直接ビス留め
2. ネジカバー内の固定穴を使用（ネジは M4）など

天井取り付け



固定方法

1. ケース内部から直接ビス留め
2. ネジカバー内の固定穴を使用（ネジは M4）など

天井吊り下げ	
	固定方法 本体を固定できるものを天井から吊り下げて 1. ケース内部から直接ビス留め 2. ネジカバー内の固定穴を使用（ネジは M4） など

仕様

製品名	BT-M1
型番	MXTC-BM-001
トリガー接続	内蔵端子台：ML-250-S2GYF-4P（サトーパーツ）
動作温度範囲	-10℃～+50℃
外形寸法(W×H×D)	130×60×160（mm）
質量	約 700g

※ 意匠・仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

RoHS

POWERTAG 製品は全て有害物質(※)規制、電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限指令に対応しております。また、より良い環境保全のため、過去の非対応製品の回収にも努めております。

(※)鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニール(PBB)、ポリ臭化ジフェニルエーテル(PBDE)